

平成 18 年 5 月 15 日
新日本製鐵株式会社
コード番号 5401

会社分割による、当社エンジニアリング事業本部において遂行する事業の新日鉄エンジニアリング(株)への承継、並びに当社新素材事業部において遂行する事業の新日鉄マテリアルズ(株)への承継に関するお知らせ

平成 18 年 5 月 15 日開催の当社取締役会において、当社は平成 18 年 7 月 1 日付けで、下記のとおり当社のエンジニアリング事業本部(以下「エンジ事業本部」)において遂行する事業(以下「エンジ事業」)を会社分割(吸収分割)により当社の 100%子会社である新日鉄エンジニアリング株式会社(以下「新日鉄エンジ」)に、当社の新素材事業部において遂行する事業(以下「新素材事業」)を会社分割(吸収分割)により当社 100%子会社である新日鉄マテリアルズ株式会社(以下「新日鉄マテリアルズ」)に各々承継させることを決定致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 会社分割の目的

エンジ事業本部及び新素材事業部が各々独立した事業法人として、より自立的な事業運営を行い、収益力と事業基盤の更なる強化を実現し、また製鉄事業等とのグループシナジーを維持発展させることによって、当社グループの連結企業価値向上を実現することを目的としております。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程(エンジ事業、新素材事業共通)

吸収分割契約承認取締役会	平成 18 年 5 月 15 日
吸収分割契約締結	平成 18 年 5 月 15 日
分割契約書承認株主総会	会社法第 784 条第 3 項の定めにより吸収分割契約の承認に当社の株主総会決議を要しません。
分割が効力を生ずる日	平成 18 年 7 月 1 日
分割登記	平成 18 年 7 月 3 日(予定)

(2) 分割方式

分割方式

当社を分割会社とし、エンジ事業については新日鉄エンジを、新素材事業については新日鉄マテリアルズを各々承継会社とする分社型吸収分割(物的分割)です。

当分割方式を採用した理由

当社は、エンジ事業及び新素材事業を当社グループの事業セグメントのひとつと位置付けており、会社分割後も当社の当該事業に対する経営権の維持を図るため、上記分割方式を採用し、完全子会社である新日鉄エンジ及び新日鉄マテリアルズに、各々の当該セグメントを担わせることと致しました。

(3) 株式の割当

新日鉄エンジは会社分割に際し、普通株式 299,200 株を発行し、そのすべてを当社に割当交付します。新日鉄エンジは当社の 100%子会社であり、かつ本件分割は分社型分割（物的分割）であることから、上記のとおり割当株数を決定致しました。

新日鉄マテリアルズは会社分割に際し、普通株式 59,800 株を発行し、そのすべてを当社に割当交付します。新日鉄マテリアルズは当社の 100%子会社であり、かつ本件分割は分社型分割（物的分割）であることから、上記のとおり割当株数を決定致しました。

(4) 分割により増加する資本の額等

新日鉄エンジは分割に際し、資本金の額を 149 億 6 千万円増額し、増額後の資本金額を 150 億円と致します。

新日鉄エンジは、分割に際し承継する財産の当社における帳簿価額から承継する債務の当社における帳簿価額及び資本金増加額 149 億 6 千万円を控除した金額を資本準備金として積み立てることと致します。

新日鉄マテリアルズは分割に際し、資本金の額を 29 億 9 千万円増額し、増額後の資本金額を 30 億円と致します。

新日鉄マテリアルズは、分割に際し承継する財産の価額から承継する債務の価額及び資本金増加額 29 億 9 千万円を控除した金額を資本準備金として積み立てることと致します。

(5) 分割交付金

エンジ事業の分割、新素材事業の分割の双方とも分割交付金の支払いはありません。

(6) 新日鉄エンジ並びに新日鉄マテリアルズが承継する権利義務

分割期日前日において当社がエンジ事業のために有する一切の権利義務を新日鉄エンジに承継させます。なお、承継される債務については、当社が重畳的債務引受を行うものとします。

分割期日前日において当社が新素材事業のために有する一切の権利義務を新日鉄マテリアルズに承継させます。なお、承継される債務については、当社が重畳的債務引受を行うものとします。

(7) 債務履行の見込み

当社について

当社の平成 18 年 3 月 31 日現在の貸借対照表における資産の額は 34,465 億円、負債の額は 20,545 億円です。当社が新日鉄エンジに承継させる予定の資産の額は 2,280 億円、負債の額は 1,814 億円です。また、当社が新日鉄マテリアルズに承継させる予定の資産の額は 136 億円、負債の額は 76 億円です。したがって本件分割後に見込まれる当社の資産の額は 32,509 億円、負債の額は 18,655 億円であり、資産の額が負債の額を十分に上回ることを見込んでいます。

本件分割後の当社の収益状況について、当社の負担すべき債務の履行に支障を来すような事態は、現在のところ予測しておりません。

新日鉄エンジについて

新日鉄エンジの平成 18 年 2 月 13 日設立時の貸借対照表における資産の額は 4,000 万円、

負債の額は 0 円です。本件分割により、当社が新日鉄エンジに承継させる予定の資産額は 2,280 億円、負債の額は 1,814 億円です。したがって、本件分割後の新日鉄エンジの資産の額は負債の額を十分に上回ることを見込んでいます。

本件分割後の新日鉄エンジの収益状況について、当社が本件分割により新日鉄エンジに承継させる債務の履行に支障を来すような事態は、現在のところ予測しておりません。

新日鉄マテリアルズについて

新日鉄マテリアルズの平成 18 年 5 月 1 日設立時の貸借対照表における資産の額は 1,000 万円、負債の額は 0 円です。本件分割により、当社が新日鉄マテリアルズに承継させる予定の資産の額は 136 億円、負債の額は 76 億円です。したがって、資産の額は負債の額を十分に上回ることを見込んでいます。

本件分割後の新日鉄マテリアルズの収益状況について、当社が本件分割により新日鉄マテリアルズに承継させる債務の履行に支障を来すような事態は、現在のところ予測しておりません。

以上に基づき、本件分割の効力発生日以降も、当社、新日鉄エンジン及び新日鉄マテリアルズは債務の履行の見込みがあると判断致しました。

(8) 承継会社に新たに就任する役員

新日鉄エンジニアリング株式会社

代表取締役社長 羽矢 惇

代表取締役副社長 太田 英美

取締役 猪瀬 迪夫、小野原 一賀、高橋 誠、西尾 仁見、東 義

監査役 清水 博、太田 順司、小杉 實

新日鉄マテリアルズ株式会社

代表取締役社長 石山 照明

取締役 井上 俊男、向井 俊夫、西室 建、斎木 則男

監査役 植田 稔、太田 順司

3. 分割当事会社の概要

(1) 商号	新日本製鐵株式会社 (分割会社)	新日鉄エンジニアリング株式会社(承継会社)	新日鉄マテリアルズ株式会社(承継会社)
(2) 事業内容	・鉄鋼の製造・販売等	・産業機械・装置、鋼構造物等の製造・販売 ・建設工事の請負 等	・半導体用・電子部品用材料・部材、金属加工品、セラミックス部材の製造販売 等
(3) 設立年月日	昭和 25 年 4 月 1 日	平成 18 年 2 月 13 日	平成 18 年 5 月 1 日
(4) 本店所在地	東京都千代田区大手町 2-6-3	東京都千代田区大手町 2-6-3	東京都千代田区大手町 2-6-3
(5) 代表者	代表取締役社長 三村 明夫	代表取締役社長 羽矢 惇	代表取締役社長 石山 照明
(6) 資本金	419,524 百万円	15,000 百万円 (設立時 40 百万円)	3,000 百万円 (設立時 10 百万円)
(7) 発行済み株式総数	6,648,308 千株	300,000 株 (設立時 800 株)	60,000 株 (設立時 200 株)
(8) 株主資本	1,019,183 百万円	46,600 百万円 (設立時 40 百万円)	6,000 百万円 (設立時 10 百万円)
(9) 総資産	2,819,991 百万円	228,000 百万円	13,600 百万円
(10) 決算期	3 月	3 月	3 月
(11) 従業員数	15,212 人	約 1,250 人	約 100 人
(12) 主要取引先	三井物産(株) 日鐵商事(株) (株)メタルワン	新日本製鐵(株) 東京ガス(株) 石油資源開発(株)	住友商事(株) (株)ニコン キャノン(株)
(13) 大株主 / 持分比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 7.1% 日本マスタートラスト信託銀行(株) 5.4% ステート ストリートバンク アンド トラスト カンパニー 4.9%	新日本製鐵(株) 100%	新日本製鐵(株) 100%
(14) 主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)三井住友銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係 承継会社 2 社とはともに分割会社の 100% 子会社である。 人的関係 分割会社の役員が承継会社の役員を兼務している。 取引関係 分割会社から承継会社 2 社に対して鉄鋼製品を販売している。 承継会社のうち新日鉄エンジから分割会社に対して鉄鋼製造設備を販売している。		

(注) 新日本製鐵株式会社については、平成 18 年 3 月 31 日現在の実績、新日鉄エンジ、新日鉄マテリアルズについては、分割期日である平成 18 年 7 月 1 日現在の見込みです。

(16) 最近3決算期間の業績

(百万円)

決算期	新日本製鐵(株) (分割会社)			新日鉄エンジ (承継会社)
	H16年3月期	H17年3月期	H18年3月期	H18年3月期
売上高	1,861,829	2,147,863	2,591,388	0
営業損益	162,966	303,886	433,933	7
経常損益	117,678	247,826	388,740	7
当期純損益	31,184	145,824	244,034	7
1株当たり 当期純利益	4.62円	21.63円	36.21円	9.2千円
1株当たり 配当金	1.5円	5.0円	9.0円	0.0千円
1株当たり 株主資本	124.99円	150.98円	209.37円	40.8千円

(注) 承継会社のうち、新日鉄エンジについては平成18年2月設立のため、平成18年3月期決算が初年度の決算となります。また、新日鉄マテリアルズについては平成18年5月設立のため、決算実績がございません。

4. 分割する事業部門の内容

(1) エンジ事業

当社エンジ事業本部の事業内容

製鉄プラント、環境プラント、エネルギー設備プラント、各種陸上・海底配管工事、各種海洋鋼構造物加工・工事、各種橋梁加工・工事、建築総合工事 等

当社エンジ事業本部の平成18年3月期における経営状況

	エンジ事業本部(a)	当社H18年3月期(b)	比率(a/b)
売上高	約2,870億円	2兆5,913億円	約11%

分割・承継資産、負債の項目及び金額(平成18年3月31日現在)

(億円)

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
現預金	50	買掛金等	1,317
売掛金等	1,395	引当金等	164
棚卸資産他	509	借入金	333
固定資産	326		
合計	2,280	合計	1,814

(2) 新素材事業

当社新素材事業部の事業内容

ファインセラミックス製品、圧延金属箔、排気ガス浄化用触媒担体、炭素繊維複合材、半導体用ボンディングワイヤ、半導体用マイクロボール

当社新素材事業部の平成 18 年 3 月期における経営状況

	新素材事業部(a)	当社 H 18 年 3 月期(b)	比率(a/b)
売上高	約 110 億円	2 兆 5,913 億円	約 0.4%

分割・承継資産、負債の項目及び金額（平成 18 年 3 月 31 日現在）

（億円）

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
現預金	5	買掛金等	16
売掛金等	32	引当金等	10
棚卸資産他	27	借入金	50
固定資産	72		
合計	136	合計	76

5. 分割後の当社の状況

- (1) 商号 新日本製鐵株式会社
 (2) 事業内容 鉄鋼の製造・販売他
 (3) 本店所在地 東京都千代田区大手町 2-6-3
 (4) 代表者 三村 明夫
 (5) 資本金 4,195 億円
 (6) 総資産 2 兆 6,244 億円（1,956 億円）

（注）本分割後に見込まれる資産額。（ ）内は分割による減少見込み分です。

- (7) 決算期 3 月
 (8) 業績に与える影響 連結業績に与える影響はありません。
 また、単体業績に与える影響は、売上高で約 1 割程度の減少が見込まれます。

（お問い合わせ先）

新日本製鐵(株) / エンジニアリング事業本部 村上 TEL 03-3275-5675
 新素材事業部 浦川 TEL 03-3275-6930

以 上